

◎ OPAMの目指す姿

○「五感のミュージアム」「出会いのミュージアム」をテーマに、以下の4つのコンセプトに基づき運営

①「五感で楽しむことができる」美術館

様々な視点、感覚を通じて、感性や創造性に訴え、訪れる人が五感で楽しむことができる美術館

②「出会いによる新たな発見と刺激のある」美術館

大分と世界、古典と現代など、様々な「出会い」をテーマにした企画展をとおして、新たな発見や刺激を受けることができる美術館

③「自分の家のリビングと思える」美術館

来館者が自宅のリビングルームと感じられるような、気軽に立ち寄れる美術館

④「県民とともに成長する」美術館

次代を担う子どもたちから高齢者まで、すべての年齢層の県民と一緒に成長する美術館

◎ 沿革（主要事項）

年度	主要事項
H27(2015)	<ul style="list-style-type: none"> ・開館（4/24） ・「開館記念展vol.1モダン百花繚乱『大分世界美術館』 ・長谷川等伯の国宝、グスタフ・クリムト「ヌーダ・ヴェリタス」を九州初公開 ・開幕展に県内小学生6万人を招待 ・学校を対象としたアウトリーチ、社会人向け講座等の教育普及事業開始 ・リーディング・カルチャー・デスティネーションズ2015で最優秀新設文化施設に選定
H29(2017)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別企画展「ジブリの大博覧会」が県内展覧会来場者数の新記録（194,564人）を樹立（51年ぶり更新）
H30(2018)	<ul style="list-style-type: none"> ・第33回国民文化祭・おおいた2018、第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会
R2(2020)	<ul style="list-style-type: none"> ・開館5周年記念イベント開催（10/25） ・来館者300万人突破（12/25）
R3(2021)	<ul style="list-style-type: none"> ・大分県立美術館を中核とした大分県文化観光推進拠点計画の策定 ・OPAM美術部創設（県内中高生対象）
R4(2022)	<ul style="list-style-type: none"> ・東アジア文化都市2022大分県
R6(2024)	<ul style="list-style-type: none"> ・JRデスティネーションキャンペーン（4月～6月）
R7(2025)	<ul style="list-style-type: none"> ・開館10周年記念式典・イベント開催予定

OPAMのこれまでの取組等について

◎ 魅力的な企画展及びコレクション展の開催

■「五感で楽しむことができる」美術館、「出会いによる新たな発見と刺激のある」美術館というコンセプトのもと、新たな視点に基づく県民ニーズを捉えた展覧会の開催、誘致

R6年度予定：没後50年 福田平八郎展、北斎と広重展、サルバドール・ダリ展、ザ・キャビンカンパニー大絵本美術展 など

■自然科学の要素を持つ展覧会の開催

自然史系の博物館が県内にないことから、国立科学博物館と連携した「WHO ARE WE 観察と発見の生物学展」(R3) や「生命のれきし」(R3)、古生物学を楽しく学ぶ「ポケモン化石博物館」(R4) など自然科学分野の展覧会を開催

■大分の歴史と文化や所蔵品の魅力を紹介するコレクション展の開催

所蔵作品や作家そのものの魅力だけではなく、その背景にある大分の歴史や文化、自然に根ざしたユニークな芸術的風土なども含めた情報を提供するコレクション展の開催

◎ 未来の担い手を育成する教育普及事業

■ 県立美術館のアトリエに児童・生徒を招いたり、美術館職員が県内の学校等を訪問して、様々な鑑賞会やワークショップを実施

■ 県内の中高生を対象とした「OPAM美術部」を創設。毎年度部員を募集し(20名程度) 月1~2回の美術活動を実施



小4ミュージアムツアー



OPAM美術部

◎ 芸術文化による観光循環（カルチャーツーリズム）の推進

■ OPAMを中核として、県内各地域が取り組んできたカルチャーツーリズムや、県内観光地、県内で開催される大型イベントとOPAMを結びつける仕組みを構築し、観光客がOPAMと地域を往来する好循環を創出

■ 企画展と連動したツアー造成

R5：朝倉文夫生誕140周年記念バスツアー、R5テルマエ展バスツアー等

■ 地域文化資源を活用したイベント開催

R5：「OITA BAMBOO ART & LIGHTS 2023『竹会』」

別府竹細工組合と連携し、地域文化資源である「竹芸」を活用してライトアップや音楽ライブ、ワークショップなどのイベントを開催



朝倉文夫バスツアー
6月、7月、8月(各月1回)



竹会 (OPAM1Fアトリウム)
R5.10.17~11.4